



GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800
2006～2007



10 Vol.4
ガバナー月信 第4号



庄内柿

国際ロータリー第2800地区[2006～2007] ガバナー：関原 亨司 RI会長：ウィリアムB. ボイド
RI 理事：重田 政信／渡辺 好政

地区大会のRI会長代理をご紹介します。



前川 昭一氏
(まえかわ・しょういち)



略 歴

- ・昭和 2年 東京生まれ
- ・昭和26年 早稲田大学政治経済学部卒
- ・昭和39年 (株)前川製作所社長就任
- ・昭和46年 同社の親会社前川産業(株)社長就任

現 職

- ・(株)前川(前川産業の社名変更)取締役相談役
- ・志村産業(株)取締役社長
- ・(財)和敬塾 塾長
- ・(財)前川報恩会 理事
- ・(財)アジア福祉教育財団 理事
- ・(財)日本ゴルフ協会 理事
- ・NPO法人 日本ジュニアゴルファー育成協議会 理事長
- ・朝霧ジャンボリー・ゴルフクラブ 理事長

賞 罰

- ・昭和42年 紺綬褒章受賞

著 書

- ・街と人 欧亜の人々 歌集「清涼」

ロータリー歴

- ・1987年 東京豊島東RC 会長
- ・2002年 2580地区(東京・沖縄)ガバナー
- ・2002年 ガバナー会 議長
- ・2004～6年 ガバナー会 青少年育成委員長
- ・2004年 2680地区(兵庫県) 3500地区(台湾)へRI会長代理として派遣される
- ・2005～6年 RRIMC(国際ロータリー会員組織地域コーディネーター)
- ・2006～7年 RRIMC(国際ロータリー会員組織地域コーディネーター)

C o n t e n t s

ガバナーメッセージ	3
職業奉仕月間に寄せて	4
諮問委員会開催報告	4
会員増強セミナー開催報告	5
米山月間です	6
米山奨学セミナー開催報告	6
地区大会開催案内	7
酒田中央RC創立20周年記念式典	8
ガバナー公式訪問奮闘記	9
ロータリー文庫通信	12
地区内クラブ出席率	13
新入会員紹介、他	14

10月の行事予定

- 10月13日[金]・14日[土] —— 地区大会(酒田)
- 10月21日[土] —— 東根RC創立40周年記念式典
- 10月22日[日] —— 米沢中央RC創立20周年記念式典

10月の公式訪問

- | | |
|------------|------------|
| 10月 2日 [月] | 10月24日 [火] |
|東根中央 |鶴岡 |
| 10月 3日 [火] | 10月25日 [水] |
|村山 |鶴岡東 |
| 10月 4日 [水] | 10月26日 [木] |
|尾花沢中央 |鶴岡南 |
| 10月 5日 [木] | 10月30日 [月] |
|尾花沢 |温海 |
| 10月17日 [火] | 10月31日 [火] |
|酒田スワン |余目 |
| 10月18日 [水] | |
|酒田湊 | |

米山月間と職業奉仕月間によせて。

国際ロータリー
第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司



米山奨学金事業の歴史は、今から54年前の1952年に東京ロータリークラブが、日本のロータリーの基礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念して、32年後始めた「米山基金」にまでさかのぼります。事業の構想には“平和日本”を世界に伝える願いが込められていました。これがやがて「月にタバコ1箱を節約して、留学生支援に」をスローガンとして、全国のロータリークラブの共同事業に発展しました。39年前の1967年には、財団法人ロータリー米山記念奨学会が文部省（現文部科学省）の認可を受けて設立されました。

ロータリー米山記念奨学会は「10万人のロータリアンによる国際奉仕」です。日本全国のロータリアンの寄付金を財源に、日本の大学・大学院をはじめとする高等教育機関で学ぶ外国人留学生に対して、奨学金を支給しています。

ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために、優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。奨学生を採用して以来、104ヶ国から12,706人に及ぶ外国人留学生を支援して、今日では事業規模と採用数において日本最大の民間奨学団体となっていますが、1996年以降寄付金額が下降ぎみで推移しています。会員の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

優秀な学生でありながら生活に困窮し、勉強・研究に没頭できない学生に応援するものです。読み、書き、算盤だけで優秀とは限りません。人間としての倫理・道徳・使命を重んじる事も

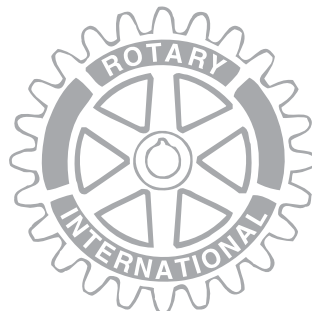
如何に重要であるかを考えたい。我々ロータリアンも奨学生も「人にかけての恩は水に流し、人にかけて貰った恩は石に刻め」。この心が大切である。米山奨学会の使命は「平和日本を世界へ」「日本と世界を結ぶ架け橋」「人材育成」です。

話が変わり職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくことを、ロータリーが育成、支援する方法である。職業奉仕がロータリーの生命であり、職業奉仕こそロータリーのロータリーたる所以であり、ロータリーの金看板で他の奉仕団体と一線を画す根拠でもある。

職業奉仕の最重要点は職業倫理の向上にあります。どんな職業でもその社会が必要としている限り大切なものである事は言うまでもありません。自由社会はそれぞれの仕事を通して社会貢献するシステムである。それ故にあらゆる仕事の根幹には「倫理観」や「使命感」が欠かせない。

そこで職業人である我々ロータリアンは、各々の事業所や職場で「四つのテスト」を掲げ職業奉仕の喚起を促す。又、職業活動こそがサービスの実行行為で、人は物質的にも心理的にもニーズの固まりであり、社会はそこに住む人々のニーズの海です。人々のニーズは自分で充たすものですが、その大部分は他人によって充たされているものです。

人々のニーズは人間存在の根源です。物心両面のニーズを充たすものが職業奉仕ではないだろうか。



ロータリーの本質である職業奉仕にご理解を。



10月は
職業奉仕月間

職業奉仕委員会
カウンセラー
パストガバナー

豊田 義一
(山形西RC)

職業奉仕、常に使われている言葉ですが、改めて“職業奉仕とは”と問われた時、即答できるでしょうか。一生懸命仕事をするを職業奉仕と誤解したり、職業奉仕だと思っていたことが社会奉仕又は国際奉仕であったりすることがままあるようです。

職業奉仕はロータリーの独自の専門用語であり、職業Vocation、奉仕Serviceを結び合わせたものであります。職業は自分の為だけでは成り立ちません。他の人が必要とするからなりたつものです。奉仕は日本的な意は「滅私奉公」であるが、Serviceの考え方は他人のことを考え他人に誠実につくすことによって自分の幸を手に入れることが出来るものであるとの意であり、日本語の奉仕とはニュアンスが異なります。そして実践しなければ無意味であると認識する必要があります。

ロータリーの綱領。綱領という文字そのものが難しい感じであり、英文ではThe Object of Rotaryであります。ロータリーの目的でありま

す。Objectは単数であり目的はただ一つ考えられます。主文は「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する。」そして付帯事項に職業の道徳的水準を高めること、品位を高めることが記しています。「有益な事業の基礎として」は私共の職業を更に有益にするための根底と解されます。ロータリーの目的は自分の職業を道徳的、倫理的に高いものにしていくために奉仕の理念を学び、実践し、一般社会にも広めていくことであり、常に利己と利他の調和点を求めることであります。もっと簡単に申せば、自分の職業を良くしていくことが職業奉仕であろうと思います。

ポール・ハリスは「社会に役立つ人間になる方法は色々ありますが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にある。」と述べています。職業奉仕は基本的には個人の心の持ち方であり、その成果が目に見えないことや、具体的な奉仕として分かりにくいことが職業奉仕は難しいといわれるのかも知れません。

10月は職業奉仕月間であります。職業分類の原則によりクラブに入会した会員はクラブ定款14条を遵守し拘束されます。これは各々の職業分野にて奉仕の理念を実践する責務を有していることであります。各自の責務をあらためて自覚し、ロータリーの本質である職業奉仕に理解を深めなければと思うものであります。

第1回諮問委員会が開催されました。

9月16日(土)第1回諮問委員会が酒田で開催されました。今年から諮問・顧問が統合になり、パストガバナーを始め22名の出席でした。ガバナー事務所を預かる立場からすると最も緊張する委員会ですが、パストガバナーの豊富な経験に裏打ちされた質問や意見は改めてロータリーの奥深さを実感すると共に大変勉強になりました。クラブ運営に関係する項目として、専任の事務局員がいないクラブはいくつか?6月の「クラブ

事務局担当者研修会」の出席者が少ないのはなぜか?等、予定時間より早く始まって遅く終わる、熱心真剣な会議でした。

(地区幹事 高橋 弘哉)



劇団「灯台」の“会員増強退会防止ドラマ” 初公演。 会員増強退会防止セミナー開催報告

会員増強退会防止委員長 後藤 司
(酒田RC)



2006～07年度、国際ロータリー第2800地区の会員増強退会防止セミナーを、9月16日(土)ルポットフー(酒田東急プラザ)で開催致しました。午前10時30分開会点鐘、そして関原ガバナー挨拶で始まった。特に強調されたところを簡単に紹介致しますと、我が2800地区の今年度7月1日現在の会員数は、1,969名と2,000名を割ってしまいましたが、その2ヶ月後の8月31日現在には2,011名と42名の増となり、2,000名台を回復。その努力に対して各クラブの方々に御礼を申し上げておりました。そして今年度の地区目標である「地域に根差した真心の奉仕」について事細かく説明された。

続いてRI会員組織コーディネーターであります、高橋文夫パストガバナーより基調講演を頂き、会場内の空気は緊張感の中にも会員増強退会防止に対する意欲が一段と高まった感じがした。講演の中で特に主張された事は、組織は会員が有ってこそであり、会員はロータリーの血液であり出血を止めなければ大変なことになる。それには原因の調査が不可欠であり、よく言われておる事の一つに「ロータリークラブの魅力が無い」が有り、一口に言えばロータリーの魅力を明確にし、それを実践することが基本であると力説された。具体的には! ロータリーはEnjoy楽しむ、Study学ぶ、Service奉仕することが3原則で、毎週の出会いを有意義なものにすることで「ロータリーは人間の満足を満たす場である」ことを自ら実践しなければいけなく、「楽しく、為になる」クラブ作りが大事である。

- 選ばれた会員同士の親交から互いに磨き合っ
て人間性を高める。
- 思いやり、助け合いの心を身につけ、よき人
生への道標とする。
- クラブ・リーダーシップ・プランの採用(施行)
をクラブで協議して決定する。

等々によって魅力あるクラブが実現できる!! と、説得力の有る大変素晴らしい基調講演でした。

その後、会員増強退会防止成功クラブとして、酒田湊ロータリークラブの佐藤一廣直前会長より、増員4名・退会者0名と成功されたスピーチを頂き、山形北ロータリークラブの鎌田三郎永年在籍会員より「仲間と会えて楽しかった30年」と題したスピーチを頂きました。

最後に劇団「灯台」による会員増強退会防止の寸劇を行った。個別には練習をしたものの、全員揃って行ったのは初めてではありましたが、大変良く出来たと思っております。特に、何故会員増強をしなければならないのか、何故退会防止なのかを、この寸劇を通して理解して頂けたと思っております。そして何よりも嬉しかった事は、セミナーに参加されたかなりのの方々より「この度のセミナーは良かった」と言っていた事です。従来までのセミナーは出席者が多くなるようにと、数会場で開催されておりましたが、この度は酒田一会場でのセミナーという事で、出席人数が少ないのではと心配されましたが、むしろ124名の出席と参加者が多く、大盛況で終了することが出来ました。

関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

「10月です。米山月間です。」



米山奨学委員会
カウンセラー
パストガバナー

野々村 政昭

(山形RC)

さる8月26日、山形市オーヌマホテルにおいて、今年度の2800地区米山奨学セミナーが開催されました。特別講演として今年で三年目ですが、山形大学留学生センターの尤銘煌（ユウミンホン）助教授先生より「私と米山奨学会、そしてカウンセラー」のタイトルで、年々上手になる流暢なる日本語にてご講演いただき、第二部では米山奨学生11名中9名によるスピーチをいただきセミナーが行われました。

米山奨学制度も最近変化して参りました。この米山奨学制度の第一の特徴として、公正さから大学に学生の推薦を依頼し、最終的選考はロータリーの各地区において、ロータリアンの目で優秀な奨学生を選ぶことになりました。第二の特徴として、世話クラブとカウンセラー制度です。親善・交流を通じた国際理解の推進を目的とする米山奨学制度の要であります。なかでも奨学生と直に接する米山カウンセラーの役割は重要です。そして、世話クラブを通じて留学生に日本の姿と、ロータリーの心と願いを伝える国際奉仕活動の展開を米山奨学事業に大きく期待している。

米山基金が発足した当初の「困窮した留学生の生活支援」から「明日を築く優秀な留学生を支援育成」する新しい米山奨学制度に変わろうとしているのが、今日の米山奨学制度であります。この奨学制度を支えるロータリアンの寄付が最近減少し、積立金の取り崩しも始まっており、採用する奨学生の人数も1,000人より800人、奨学金も15万円より14万円と減額され財政事情が厳しくなってきました。昨年、石黒ガバナーは米山奨学金一人15,000円を目標といたし

ましたが、残念ながら当2800地区において、05～06年度の個人平均寄付額は、9,694円と全国34地区の第29位で、平均の14,478円に遠く及びません。

現在、気掛かりなのが、対日感情が悪化している国があります。（首相が変わればわかりませんが）国家間の感情がどうあろうとも、ロータリーの理念からも国際理解のため、そして、世界平和のために米山奨学事業はこれまでどおりの理想を追って進むべきだと思います。

こういう意味においても、私たちロータリアンもこの奨学制度にたいする意義にこれまで以上の理解と、更なる情熱が求められるものです。ロータリアンのご支援・ご協力をご期待申し上げます。

米山奨学セミナー報告



米山奨学委員長
長澤純一郎(山形西RC)

平成18年8月26日午後から山形市オーヌマホテルで、2800地区米山奨学セミナー兼カウンセラー研修会を

開催した。出席者は関原亨司ガバナー、大友恒則ガバナーエレクト、野々村政昭米山カウンセラーを初め、地区役員17名、各クラブ米山担当者39名、米山奨学生9名、カウンセラー8名の計73名、特別講演者として昨年に引き続き、山形大学留学生センター助教授の尤銘煌先生をお招き致した。

昨年度当地区の米山寄付金総額は2千万8千円で、一人当たり9,694円になり、前年度より1,000円程の増加である。本年度の新規奨学生割り当ては12名で、4名の継続奨学生分を除き、8名の新規採用となる。

尤銘煌先生は「私と米山奨学会、そしてカウンセラー」という題で講演された。先生は台湾のご出身で、愛知学院大大学院をご卒業、在学中はご自身も米山奨学生であった。現在留学生センター助教授として、精力的に留学生の御世

話をなさっている。

本年度の新規奨学生は、全員新しい環境になって、奨学生生活を楽しんでいる。10月の米山月間には、各クラブで奨学生を卓話に招待し、直接にいろいろお話を聞いて頂きたいと思う。



各クラブでも奨学生を招き、いろいろな卓話を聞いて下さい。

国際ロータリー第2800地区
2006～2007年度

地区大会ご案内

10月13日(金)大会第1日目

ベルナール酒田

- 10:00 地区大会委員会
- 11:30 RI会長代理を囲む昼食会
- 13:00 第1回本会議
- 15:30 特別講演
RI第2530地区PG
佐原 元氏(喜多方RC)
演題「ロータリーと私」
- 16:40 閉会点鐘
- 17:00 RI会長代理歓迎晩餐会
- 19:00 大会第1日目閉会



10月14日(土)大会第2日目

酒田市民会館《希望ホール》

- 10:05 開会点鐘
第2回本会議
RI会長代理挨拶
大会委員会報告・決議・採択
- 12:00 昼食
- 13:00 記念講演
第一部
東北公益文化大学学長
小松 隆二氏
演題
「公益の源流を歩くロータリーと公益を考える」
第二部
桐蔭横浜大学工学部教授・造園家
涌井 雅之氏(愛知万博ランドスケープコーディネーター)
演題
「水と環境(仮題)」
- 15:00 第3回本会議(表彰他)
RI会長代理所感
ガバナー謝辞
- 16:15 閉会点鐘
(懇親会場に移動)
- 17:30 会員懇親の夕べ
《かんぼの郷酒田・スワンドーム》
- 19:00 大会全日程閉会



酒田中央RC創立20周年記念式典開催！！



さらなる30年に向かって。

チャーターメンバー18人、平均年齢41才でスタートし、今現在会員38名、平均年齢55才のクラブになりました。酒田中央ロータリークラブ創立20周年記念式典及び祝賀会を9月1日に、ホテルリッチ&ガーデン酒田にて執り行いました。

式典には阿部寿一酒田市長、関原ガバナー、加藤有倫PG、丸藤AG、第1ブロック各ロータリークラブ会長、幹事の皆さん、当クラブOB会員、会員婦人、友好クラブの東京武蔵野中央RC会長をはじめとするメンバー、多数の皆様にご出席いただき有り難うございました。

齋藤喜明会長の式辞の中では、これまでのクラブの姿とこれからのさらなる30年に向かってのクラブの在り方を示し、市長、ガバナーより

祝辞をいただいた後、会長より記念事業

1. ロータリー財団への特別寄付
2. 米山記念奨学会への特別寄付
3. ペシャワール病院へ医療用顕微鏡寄贈
4. ホンジュラス国立吹奏楽団へ楽器

(宝来銅鑼)寄贈の4事業が発表されました。祝賀会では20年の歩みをスライドで見ながら歓談し、大いに盛り上がる中、ロータリー恒例の「手に手つないで」を歌い、さらなる発展を誓い閉会しました。

ご出席いただいたロータリアンの友情に又、関係各位に心より感謝申し上げます。

(報告：酒田中央RC会報・雑誌・広報委員会)

2009—2010年度ガバナー・ノミニー推薦のお願い

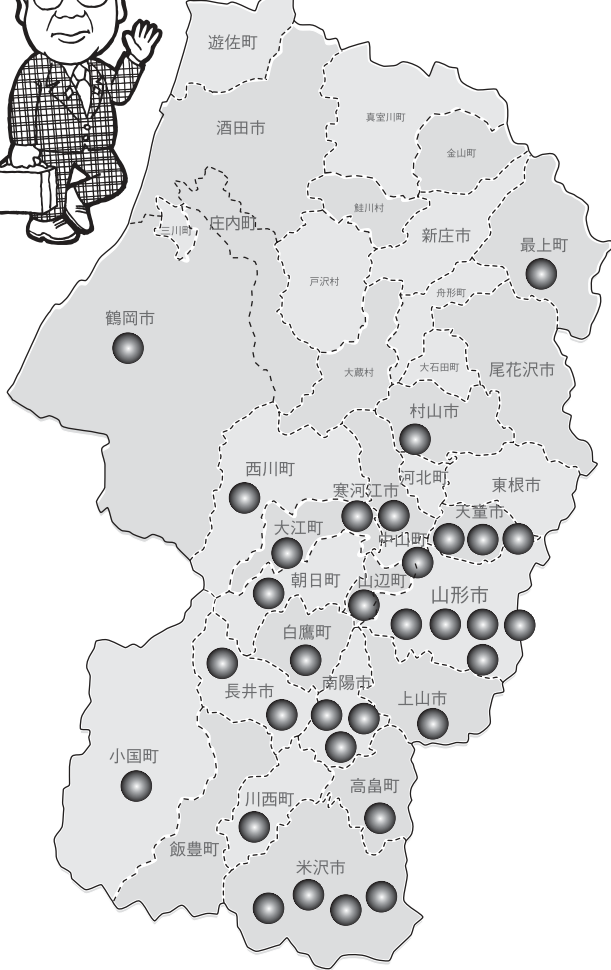
国際ロータリー細則第13条13.020節に基づき2009—2010年度国際ロータリー第2800地区の地区ガバナー・ノミニーの選出を行います。

つきましては、貴ロータリークラブより、当該候補者として地区指名委員会の審議を受ける希望のある場合は、その旨、書面をもって地区指名委員会へ2006年11月30日までに御推薦下さいますようお願い申し上げます。

2006年10月1日 RI第2800地区 2006—2007年度ガバナー 関原 亨 司



関原ガバナー奮闘記



ガバナー公式訪問

2006年8月23日[水]

上山
RC



「大きさを誇らず、小ささを恥じず」県内二番目に設立された事を胸に秘め、身の丈にあったクラブ運営を心がけ、クラブ目標「温故知新、原点に変えろもう一度」を掲げた永田会長。これがロータリーの真髄なのかも知れません。四月の創立50周年記念式典が、地域の皆様と共々お祝いし、成功されますようお祈りします。例会後、財団国際親善奨学生板垣由佳さんを引率しながら、阿部上市市長を表敬訪問、懇談しました。平吹AG、永田会長、大阪幹事同行。

2006年8月28日[月]

山形
ブニング
RC



何故ボール・ハリスがロータリーをつくらなければならなかったのか。企業倫理や道徳は何処へ行った。ロータリーの原点を見つめ直す時代。

創立7年目。「もっともっとロータリーを知ろう。今一番なすべき事は何か。」と呼びかける佐藤会長、池野幹事の熱意に圧倒されました。

2006年8月29日[火]

山辺
RC



ロータリーの職業奉仕の原点「四つのテスト」を肝に銘じ、顔の見える地域活動を基本とし、楽しく・意義ある、そして活力あるクラブを目指し、ロータリーに入っていて良かったと思うクラブにしたい。県営中山球場に隣接している関係で中山クラブと連携し、プロ野球「楽天」を応援し続けたい。佐藤会長、吉田幹事にエール。例会に先立ち、遠藤町長へ表敬訪問。斎藤AG、佐藤会長、吉田幹事共々山辺町の、過去・現在・未来について語り、人間遠藤町長のお人柄にふれ感動を受けました。

2006年8月30日[水]

村山
ローズ
RC



奥山会長は「ロータリーの財産は人的財産と金銭的のそれであり、どちらが欠けても運営が危うくなる」と力強く訴える。これは職業奉仕の最重要点である職業倫理の向上と人格向上の指針。正に「超我の奉仕」「自己研鑽」「利己と利他の調和」「思いやりの心」。年に一度でもいいから出席率100%を目指す。日本一のバラの村山。楽しいローズロータリークラブになるように努めたい。拍手を送る。

2006年8月31日[木]

山形北
RC



来年40周年を迎え、現在地区で3番目に会員の多いクラブ。77名のスタートでしたが、増強目標の純増3名を会員増強月間の8月でクリア。順位は変わらぬものの、増強率トップ。水上会長、奥山幹事の並々ならぬ決意に圧倒されました。クラブ目標「実践と継続」を掲げ充実した40周年を迎える事でしょう。

2006年9月4日[月]

天童西
RC



創立16年目。会員30名。若くて伸び盛りのクラブ。名和会長のクラブ運営方針「みつめよう、あなたの役割、率先して」。正に今、ロータリーに求められている事ではないでしょうか。クラブの運営を改め、基盤の充実、率先しての行動。ロータリーはRIのものでもなく、日本のロータリーでも、ましてや地区のロータリーでもありません。天童西クラブの役割、そして実践が基本で基盤です。

2006年9月6日[水]

天童東
RC



午前8:27、秋篠宮紀子様男子出産。記念すべき公式訪問。「手に手、大きな輪、地域に奉仕の実践」を掲げ、同じ釜の飯を食う親しい間柄で一人一人が支え合い、大きな輪を作り、職業奉仕の「四つのテスト」を実践し、地域に根差した奉仕活動をしようと呼びかける村山会長、米野幹事に心底敬意。尊敬する野川PG、緑AGのクラブ公式訪問。心地いいビタミンRを頂戴。例会終了後、遠藤登天童市長、山本天童商工会議所会頭、山形新聞天童支社の長岡支社長を緑AGの先達で表敬訪問。

ガバナー公式訪問

2006年9月7日[木] 寒河江 RC



クラブの特徴は、創立以来47年、厳格なクラブ運営を伝統とし、例会の充実・会員相互の親睦を深め、奉仕の理想の実現を目指し、地域に根差した意欲的な社会奉仕活動を実践している。第4ブロックのリーダークラブである事を実感。船田会長は重要な所要で欠席でしたが、その欠席の理由とお詫びのメッセージを頂き、船田会長の思いやりでいい訪問となりました。鈴木副会長、早坂幹事のリードの例会は、伝統である「心に残る楽しいロータリー」。ロータリーの鏡でした。訪問に先立ち井上AGの案内で、佐藤寒河江市長を表敬訪問。激励を受けました。

2006年9月8日[金] 山形東 RC



来年20周年。今年度会員増強目標1名で46名。2800地区の中心的クラブに成長する予感。「もっと外に出よう。もっとロータリーを楽しもう。」と呼びかけ、今田会長のもと東クラブ独自の方針に明るく、伸び伸びしたムードが印象的でした。

2006年9月11日[月] 西川月山 RC



ライオンズクラブの活発な地域の中で、地域のために、お互いに切磋琢磨している創立11年目。会員数23名のクラブ。都市間の格差が広がりつつあるが、共に西川のいい所を捜し出し知恵を出そう。そして地区目標と同じ「地域に根差した真心の奉仕」を実践しようと呼びかける佐藤会長、東松幹事に感動。例会終了後、近松町長を表敬訪問。クラブの名誉会員就任を要請。

2006年9月12日[火] 寒河江 さくらんぼ RC



「親睦を大切に、明るく、楽しく、身の丈に合ったロータリー」。来年20周年を迎える38名の会員。後藤会長、小林幹事のカラーが出ているクラブ。特に後藤会長のお人柄が印象的でした。明るく、楽しさがある中、きちっとした例会は見事でした。やはり親クラブの教えが引き継がれているのでしょう。

2006年9月13日[水]

最上
RC



創立37年目。2800地区26番目の誕生。歴史と伝統を刻むクラブ。佐藤会長は2度目の会長就任。「ロータリアンとして誇りと奉仕する喜びを認めながら、友情に結ばれた魅力ある楽しい年度をつくる」と呼びかけ、地域になくてならないロータリーを構築したい。会員一同思いやりが伝わるいいムードの公式訪問となりました。1Mのご成功をお祈りします。訪問の前に9/10再選を果たしたばかりの高橋町長と田中助役を大石AGの案内で表敬訪問。地場産業の話を交え懇談。

2006年9月19日[火]

大江
RC



開会点鐘、ロータリーの綱領の唱和、100%出席が今年度4回目。例会に出席するのは義務の一つではあるが、100%は素晴らしい。若月会長の「率先して広げよう、友と感謝の輪」。クラブの気風に合う目標に感激。例会の食事の豪華さが出席率を上げているように思う。毎週献立が違うとの事でした。美味しかった。メイクして一度ご賞味あれ。例会終了後名誉会員である上田郁雄大江町長を、井上AG、若月会長、藤野幹事共々表敬訪問し町の将来について懇談。

文庫
通信

No. 228

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

記念講演から

- ☆「人生を考える」稲盛 和夫 ————— 2005 23P (「奉仕の心」)
- ☆「道草をくいながら」岸田 今日子 ————— 2006 5P (D.2790地区大会)
- ☆「高く遠い夢～70歳、エベレスト登頂～」三浦 雄一郎 ————— 2005 9P (D.2540地区大会)
- ☆「私が出会った挑戦者たち」国井 雅比古 ————— 2005 14P (D.2550地区大会)
- ☆「斬り口の向こうに未来が見える」猪瀬 直樹 ————— 2005 14P (D.2670地区大会)
- ☆「どうせやるなら精一杯、喜んで」木村 進次 ————— 2006 14P (D.2540地区大会)
- ☆「最新の国際情勢について」古森 義久 ————— 2005 9P (D.2660地区大会)
- ☆「みんなの幸せのために」江原 啓之 ————— 2005 9P (D.2660地区大会)
- ☆「脳は若返るか」養老 孟司 ————— 2005 8P (D.2660地区大会)
- ☆「バカの壁」養老 孟司 ————— 2006 9P (D.2510地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

Club Member's Number

第2800地区クラブ会員数

ブロック	クラブ名	2006.7.1 会員数	内女性 会員	2006.8.31 会員数	内女性 会員	年初からの増減数 増 減		8月 出席率	累計出席率 7-8月分
第一ブロック	1 酒田	40	4	43	4	4	1	100.00%	100.00%
	2 酒田東	38	2	38	2			96.25%	97.92%
	3 遊佐	14		14				100.00%	100.00%
	4 八幡	8		8				100.00%	100.00%
	5 酒田中央	38		38				82.88%	83.78%
	6 酒田スワン	10	2	10	2			100.00%	95.89%
	7 平田みすみ	7	1	7	1			100.00%	94.12%
	8 酒田湊	15	2	15	2			91.67%	90.83%
第二ブロック	9 鶴岡	43	5	47	5	4		76.14%	78.95%
	10 鶴岡西	46	3	46	3			93.16%	93.77%
	11 余目	37		40		3		72.00%	85.52%
	12 温海	14		14				100.00%	100.00%
	13 立川	27		27				97.00%	95.50%
	14 鶴岡東	48	2	49	2	1		89.02%	84.15%
	15 鶴岡南	17	2	18	3	1		83.82%	83.46%
第三ブロック	16 天童	49	2	52	2	3		91.67%	90.20%
	17 村山	32		32				92.50%	91.80%
	18 新庄	21	1	21	1			89.29%	89.29%
	19 尾花沢	23		24		1		85.83%	84.72%
	20 東根	43		44		1		90.00%	87.19%
	21 最上	22	1	22	1			80.68%	81.82%
	22 天童東	54		55		1		88.05%	87.19%
	23 天童西	30		30				82.22%	84.76%
	24 東根中央	39	1	39	1			100.00%	100.00%
	25 尾花沢中央	21		21				89.29%	89.88%
	26 村山ローズ	25	4	25	4			86.00%	79.00%
27 新庄あじさい	32	1	32	1			82.81%	83.33%	
第四ブロック	28 寒河江	57		58		1		93.24%	92.47%
	29 大江	29		29				100.00%	100.00%
	30 朝日	16		16				76.56%	81.25%
	31 河北	37		37				67.57%	75.68%
	32 寒河江さくらんぼ	38		38				91.18%	92.14%
	33 西川月山	23	1	23	1			82.61%	81.37%
	第五ブロック	34 山形	87		87		1	1	98.86%
35 上山		21		23		2		86.67%	88.51%
36 山形西		89		92		4	1	88.75%	89.93%
37 山形北		78		81		3		97.97%	97.96%
38 山辺		35		35				95.38%	94.57%
39 山形南		65		67		2		84.31%	86.91%
40 中山		16		18		2		75.93%	75.41%
41 山形東		45		46		1		80.49%	81.47%
42 山形中央		40	5	41	6	1		85.63%	86.79%
43 山形イブニング		40	2	40	2			81.98%	81.85%
第六ブロック		44 米沢	53	7	57	7	4		78.95%
	45 長井	31	2	32	2	1		96.09%	97.24%
	46 米沢上杉	59	6	60	6	1		91.11%	93.03%
	47 南陽	25	2	25	2			86.00%	85.00%
	48 白鷹	19		19				100.00%	100.00%
	49 高島	43	1	43	1			89.53%	92.15%
	50 小国	17		18		1		88.57%	84.13%
	51 米沢中央	52	1	52	1	1	1	95.51%	95.38%
	52 南陽東	50		51		1		74.75%	77.16%
	53 長井中央	27	1	27	1			87.38%	90.82%
	54 川西ダリア	19	1	19	1			77.63%	79.61%
	55 米沢おしょうしな	31	1	32	1	1		71.88%	77.23%
	56 南陽臨雲	34	2	34	2			70.59%	68.07%
	地区全体	1969	65	2011	67	46	4	89.13%	89.39%

新しく仲間になられた方々をご紹介します。



島津 明夫君
2006年7月6日入会
尾花沢RC・老人福祉施設



壺岐 公人君
2006年8月4日入会
酒田RC・飛行場(空港)管理



加藤 秀夫君
2006年8月4日入会
酒田RC・貨物自動車輸送



前田 新一君
2006年8月4日入会
酒田RC・外国為替銀行



堤 重雄君
2006年9月6日入会
酒田RC・普通銀行



奥山 栄悦君
2006年7月1日入会
東根RC・土地家屋調査士



阿部 功君
2006年7月1日入会
東根RC・建築業



奥山 祥充君
2006年7月1日入会
東根RC・歯科医師



小川 武彦君
2006年7月1日入会
東根RC・土木建設



神尾 健悦君
2006年7月1日入会
東根RC・司法書士



武田 敏雄君
2006年8月1日入会
東根RC・洋画家



小松 努君
2006年8月1日入会
中山RC・塗装業



大津 保信君
2006年9月1日入会
中山RC・団体職員



遠藤 靖彦君
2006年9月4日入会
山形西RC・石油販売



高山 正史君
2006年9月4日入会
山形西RC・バス事業



長岡 勲君
2006年9月4日入会
山形西RC・病院事務職

新しく仲間になられた方々をご紹介します。



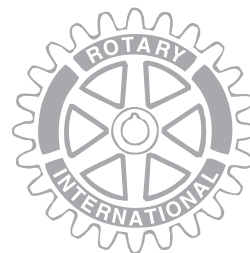
片平 清君
2006年8月3日入会
山形北RC・額縁表装



柴田 一夫君
2006年8月24日入会
山形北RC・冠婚葬祭



金田 雄介君
2006年8月24日入会
山形北RC・旅行業



ポール・ハリス・フェロー(マルチ)



本間 清君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー



渡部佐界君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー



佐藤 弘君
酒田東RC

ポール・ハリス・フェロー



加藤 淳君
酒田東RC

献血社会奉仕活動

河北RC主催の「献血例会」で、献血者累計1,000名の大台を突破し、7月19日斎藤県知事より「献血功労団体知事感謝状」が庄司会長に贈呈されました。— 河北RC雑誌広報委員会報告 —



ガバナー月信編集室よりのお・ね・が・い

※新会員、会員叙勲、会員計報、ポールハリス・フェロー、米山功労者などの会員動静を郵送やEメールでお知らせ下さい。(会員氏名、職業分類、新会員は入会月日を記入、写真は免許証用以上の大きさのものを1葉) 随時掲載して皆さんに紹介致します。

※また、クラブ内のトピックスやユニークな活動なども、写真を添えて送って下さい。

10月の地区スケジュール

職業奉仕・米山月間

地区行事 [公式訪問]

1日	
2月	[東根中央]
3火	[村山]
4水	[尾花沢中央]
5木	[尾花沢]
6金	
7土	
8日	
9祝	体育の日
10火	
11水	
12木	
13金	地区大会(酒田)
14土	
15日	
16月	
17火	[酒田スワン]
18水	[酒田湊]
19木	
20金	
21土	東根RC創立40周年記念式典
22日	米沢中央RC創立20周年記念式典
23月	
24火	[鶴岡]
25水	[鶴岡東]
26木	[鶴岡南]
27金	
28土	
29日	
30月	[温海]
31火	[余目]



ヒツジグサ<スイレン科>

撮影：丸藤 只孝 [八幡ロータリークラブ]

ヒツジグサと言っても聞き慣れない人があるかも知れないが、スイレンと言えばお分かりであろう。洋種のスイレンの花は、黄・赤・桃・白と色とりどりであるが、在来種のヒツジグサは純白の美しい花が咲く。葉は秋が深まると紅葉し、枯れた後は根茎だけが越冬する。花期 8月～9月・10月上旬

【表紙写真】

収穫の秋(庄内平野と鳥海山)

朝晩の冷えを感じる頃になると、庄内平野では一斉に稲刈りがはじまる。黄金色の田んぼにコンバインの音が響き、高く澄んだ秋空に鳥海山が映える収穫の季節。日本を代表する米どころ庄内は活気に満ちる。

庄内柿

明治40年代に庄内藩士酒井調良の品種改良によって生まれた平種無し柿で、みずみずしくフルーティーな肉質と上品な甘さが持ち味。この季節の庄内では、料理の締めデザートとしても良く供される。

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司 Koji Sekihara

ガバナー事務所

〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20 東急プラザビル1F
TEL.0234-26-0705 FAX.0234-26-0706
E-mail:office2006@rid2800.jp



当冊子は、環境保護のため古紙配合率100%再生紙と大豆インクを使用しております。